

19年の総括と新年度に向けて

岸部市長の12月定例記者会見が21日、市役所で開かれ、昨年1年間の出来事を振り返るとともに、平成20年の抱負について述べました。

岸部市長12月定例記者会見◇

■災害を教訓としたまちづくり

はじめに、「今年は実に様々な出来事があった1年であった。なんと言っても豪雨災害が一番大きかったのではないか」と9月17日の集中豪雨により甚大な被害を受けたことについて触れ、「未だ回復していきなく、また心理的に立ち直っていない方もいる。何より生活基盤が一番大事。来年の作付前に農地を元に戻したい。橋や道路の現状復帰も必要であり、今回のような災害が起っても被害を受けない丈夫な物にしたい。米代川と阿仁川に向こう5年間合わせて105億円の災害復旧予算がつき、再発防止に向け無堤箇所の築堤

記者会見を行う岸部市長

成功裏に終えた秋田わか杉国体

また、本市でも競技が行われた国体について「今年の大きな行事であった。県勢としても初の天皇杯・皇后杯を獲得できた。多くの市民が感動を得ることができたし、競技を観戦した子どもたちにも頑張ろうと思う意欲が出てきたのではないかと思う」と述べ、併せて「大会期間中多くの選手団や応援団が北秋田市を訪れた。その方たちが再度訪れてくれることを望んでいる」と話して、国体の成果について期待感を表しました。

■リサイクル産業・医療関連産業の企業誘致

一方、新年度予算編成については、▽災害復旧を重点としたい▽雇用の確保と拡充に向けた企業誘致を推進する▽医療関連産業などの誘致も行いたい―などと述べ、特に雇用拡大策を骨格とする予算に意欲を示しました。

このほか、▽市民病院は良い医師を揃えたい▽秋田内陸線は市民の意見を取り入れ存廃の方向を定める▽大型商業施設の雇用に期待する▽全国植樹祭での市のPRを強力に進めたい―などと、新年度に対応すべき市の事業についての抱負を述べました。

市長日誌

◇12月1日～15日

3日（月）▽北秋田市議会全員協議会に出席（市役所大会議室）

4日（火）▽北秋田市民生委員・児童委員委嘱状伝達式に出席（市中央公民館）

5日（水）▽北秋田市民病院建設工事起工式に出席（大野台地内）

7日（金）▽年末年始特別警戒に伴う出動式に出席（北秋田警察署）

9日（日）▽掛泥自治会交流会に出席（掛泥自治会館）

11日（火）▽平成19年北秋田市議会12月定例会本会議一般質問（市議事堂）

12日（水）▽平成19年北秋田市議会12月定例会本会議一般質問（市議事堂）

13日（木）▽秋田内陸縦貫鉄道の存続を考える会主催の「秋田内陸線存続にかかる北秋田市長との意見交換会」に出席（阿仁山村開発センター）▽移動行政懇話会に出席（合川支所）

14日（金）▽鷹巣町商工会、合川町商工会、阿仁森吉商工会合併調印に出席（サンシャインあいかわ）▽医療団体との協議会に出席（市交流センター）

15日（土）▽北林孝市氏「叙勲受章祝賀会」に出席（上小阿仁村生涯学習センター）

平成20年度に整備する介護保険サービス事業所を募集します

市では、介護保険サービス事業所の開設・増設等について、次のとおり募集します。市内に事業所を整備したいと考えている法人等は、市の整備方針などをご確認のうえ応募ください。

なお、今回の募集は、市の計画に沿って「平成20年度に整備する事業所」を募集するものです。

●北秋田市の整備方針

1 平成20年度の整備予定事業所は、以下のとおりです。整備予定以外の申請は、受付できませんのでご了承ください。

2 事業所の整備については、事業者自らが整備することを基本とします。（市では整備しません）

【整備予定事業所】

1 居宅サービス/介護予防サービス

①短期入所生活介護/介護予防短期入所生活介護事業所

| 整備予定地区 | 整備定員 | 備 考                 |
|--------|------|---------------------|
| 鷹 巣    | 10人  | 市内既存事業所の総定員に追加となる定員 |
| 合 川    | 5人   |                     |
| 阿 仁    | 5人   |                     |

※募集期間終了時に応募者がいない場合、3月1日から単独事業所（市内1箇所、定員20名）として募集します。

2 地域密着型サービス

①認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護事業所

| 整備予定地区 | 整備定員 | 備 考 |
|--------|------|-----|
| 合 川    | 5人   |     |
| 阿 仁    | 5人   |     |

②小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護事業所

| 整備予定地区 | 整備定員 | 備 考 |
|--------|------|-----|
| 森 吉    | 15人  |     |
| 阿 仁    | 15人  |     |

●審査・決定

書類審査（必要に応じて整備予定地確認審査）を行い、審査委員会を経て、総合的に判断し決定します。なお、決定は応募者に通知します。

●募集期間

平成20年1月7日（月）から2月29日（金）まで（必着）

●応募（申請）様式

応募する法人等は、応募（申請）書類を配布しますので、左記担当までご連絡下さい。

なお、郵送による受取を希望する場合は、切手を貼付した返信用封筒を同封し、請求して下さい。

【提出先・問い合わせ先】

市福祉事務所高齢者支援課

住 所 〒018-3392

北秋田市花園町19-1

TEL 62-1112

FAX 62-4296

●ノロウイルスによる感染性胃腸炎にご注意を

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、気温の低下する冬期（12月～3月）に多く発生します。

急に発症する嘔吐、下痢、腹痛が特徴です

感染防止のための5カ条

1. 手を良く洗いましょう

感染予防の基本は、石けんと流水による十分な手洗いです。

2. 食品はきちんと加熱しましょう

食品の中心まで火が通るように、中心温度85℃以上、1分以上の加熱をしましょう。

3. 感染者のふん便や嘔吐物は適切に処理しましょう

処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用しましょう。

4. 感染者のふん便や嘔吐物で汚れたリネン類は他の洗濯物と分けて洗いましょう

おむつやシーツなどのリネン類に付着した汚物を十分に落とし、他の洗濯物と分けて適切に洗濯、消毒しましょう。

5. 消毒は次亜塩素酸ナトリウム液でしましょう

ノロウイルスの消毒には、次亜塩素酸ナトリウム液が有効です。（塩素系漂白剤）